



# ① 未来

## チェック — できるかどうか確認しよう

① 次の文の \_\_\_\_\_ に適する語を入れて、日本文に合う英文にしなさい。

- (1) エミリーは来月、日本に来ます。

→ポイント1

Emily \_\_\_\_\_ to Japan next month.

- (2) 和夫はあした、海で泳ぐつもりです。

→ポイント2

Kazuo is \_\_\_\_\_ swim in the sea tomorrow.

- (3) あなたは昼食にラーメンを食べるつもりですか。— はい、そのつもりです。

→ポイント2

\_\_\_\_\_ going to eat *ramen* for lunch?

— Yes, I \_\_\_\_\_.

- (4) 今週末は雨が降らないでしょう。

→ポイント1

It \_\_\_\_\_ be rainy this weekend.

② 次の文を疑問文になおし、さらに与えられた語を使って答えるとき、\_\_\_\_\_ に適する語を入れなさい。

- Aya will come here before three. (亜矢は3時前にここに来ます。)

→ポイント1

\_\_\_\_\_ Aya \_\_\_\_\_ here before three? (アヤは3時前にここに来るでしょうか。)

— Yes, she \_\_\_\_\_ . / No, she \_\_\_\_\_ .

## ポイント

### — 読んで思い出そう

① 未来を表す **will**

未来のことについて、「～(する)でしょう」「～するつもりです」と言うときは、主語が何であっても、〈主語 + **will** + 動詞の原形～.〉で表します。

Tom **will** come to the party. (トムはパーティーに来るでしょう。)

I **will** go to the museum next Sunday. (私は今度の日曜日に博物館に行くつもりです。) \*意志を表す。

▶疑問文は、**will** を主語の前に出し、最後に「?」をつけます。答えるときは **will** または **won't** (**will not** の短縮形) を使います。

**Will** it be sunny this afternoon **?** (きょうの午後は晴れるでしょうか。)

**Will** you buy this bag? (あなたはこのバッグを買うつもりですか。) \*意志を表す。

— Yes, I **will**. (はい、買うつもりです。) / No, I **won't**. (いいえ、買うつもりはありません。)

▶否定文は、**will** のあとに **not** を置きます。**will not** の短縮形 **won't** を使うこともできます。

Nancy **will not** [**won't**] play tennis with us. (ナンシーは私たちとテニスをしなんでしょう。)

② 未来を表す **be going to** ～

すでに決まっている未来のことについて、「～するつもり[予定]です」と言うときは、〈主語 + **be** 動詞 + **going to** + 動詞の原形～.〉で表します。**be** 動詞は主語に合わせます。

I **am going to** visit Aomori next week. (私は来週、青森を訪れるつもり[予定]です。)

▶疑問文は、**be** 動詞を主語の前に出し、最後に「?」をつけます。答えるときも **be** 動詞を使います。

**Are** you **going to** see Yuri tomorrow? (あなたはあした、百合に会うつもりですか。)

— Yes, I **am**. (はい、会うつもりです。) / No, I **'m not**. (いいえ、会うつもりではありません。)

When **are** you **going to** visit Nara? (あなたはいつ奈良を訪れるつもりですか。)

**トレーニング** 》 — 全部できるまでやろう

1 次の文の \_\_\_\_\_ に適する語を入れ、日本語に合う英文にしてください。

□(1) 明は3時にそこに行くでしょう。

Akira \_\_\_\_\_ there at three.

□(2) 私はあした、あなたを手伝いますよ。

I \_\_\_\_\_ you tomorrow.

□(3) ぼくは来週、この本を読むつもりです。

I \_\_\_\_\_ to read this book next week.

□(4) 兄は今度の日曜日にコンピューターを買う予定です。

My brother is \_\_\_\_\_ buy a computer next Sunday.

2 次の文を疑問文になおし、さらに与えられた語を使って答えるとき、\_\_\_\_\_ に適する語を入れなさい。

□(1) You will be busy this weekend (あなたは今週末、忙しいです。)

\_\_\_\_\_ you be busy this weekend?

— Yes, I \_\_\_\_\_. / No, I won't.

□(2) He is going to visit Kyoto in August. (彼は8月に京都を訪れる予定です。)

\_\_\_\_\_ he \_\_\_\_\_ to visit Kyoto in August?

— Yes, he is. / No, he \_\_\_\_\_.

3 次の英文の意味を表すように、日本語を完成させなさい。

□(1) It will rain tomorrow.

あしたは( \_\_\_\_\_ )。

□(2) He won't like this present.

彼はこのプレゼントを( \_\_\_\_\_ )。

□(3) I'm not going to sing a song at the party.

私はパーティーで( \_\_\_\_\_ )ありません。

4 次の英文の( )内の語(句)を並べかえて、日本語に合う英文にしてください。

□(1) 私はジョンといっしょに音楽部に入るつもりです。

I (be / in / will) the music club with John.

I \_\_\_\_\_ the music club with John.

□(2) 亜矢は3時前にここに来るでしょうか。

Will (Aya / come / here) before three?

Will \_\_\_\_\_ before three?

□(3) あなたは放課後に何を予定ですか。

What (are / going / you) to do after school?

What \_\_\_\_\_ to do after school?

\\ ヒント //

1 (1)~(4)とも未来の文です。空所の数によって、willを使うかbe going toを使うかを判断しましょう。

(2) 意志を表しています。

2 否定文は必ずnotを使って表します。

(1) 助動詞を使う疑問文は助動詞を主語の前に出して作ります。

(2) be動詞を使う疑問文はbe動詞を主語の前に出して作ります。

3 (1) 主語のItは天気を表すときに使い、「それは」とは訳しません。

(2) 否定文です。won'tはwill notの短縮形です。

(3) 否定文です。

4 (1) 「…に入る」はbe動詞+in...で表します。

(2) 未来の疑問文です。

(3) 未来の疑問文です。「何を・あなたはする予定ですか・放課後に？」と並べます。

